

震災・災害シンポジウム 2015（第2回中越大震災シンポジウム）：震災を忘れない、語り継ぐためにー プログラム1日目 11月21日（土）

10時～ 開会の辞（レセプションホール）

シンポジウム1 災害とエコノミークラス症候群（静脈血栓塞栓症）

10時10分～10時40分（レセプションホール）

「新潟県中越地震、中越沖地震、岩手・宮城内陸地震、イタリア北部地震、広島土砂災害、東日本豪雨災害の避難生活におけるエコノミークラス症候群」

新潟大学大学院呼吸循環外科 榛沢和彦

10時40分～11時10分

「東日本大震災後岩手県沿岸避難者における下肢深部静脈血栓症の頻度—2011年から2015年の変化—」

盛岡市立病院神経内科 佐々木一裕

11時10分～11時40分

「災害後避難所で活躍する多職種チーム間連携の現状と必要性について」

福井大学医学部 地域医療推進講座 山村 修

11時40分～12時10分

「災害時避難所における段ボール製簡易ベッドの心理的・身体的改善効果」

京都工芸繊維大学・Jパックス 水谷嘉浩

14時～16時（レセプションホール）

避難所・避難生活科学学会設立記念シンポジウム

「避難生活環境と二次的健康被害」

シンポジスト：聖徳大学社会学 北川慶子

石巻赤十字病院胸部外科 植田信策

福井大学地域医療推進講座 山村 修

盛岡市立病院神経内科 佐々木一裕

日本赤十字北海道看護大学災害対策教育センター 根元昌宏

日本赤十字北海道看護大学災害看護 尾山とし子

京都工芸繊維大学・Jパックス 水谷嘉浩

新潟大学大学院呼吸循環外科 榛沢和彦

立命館大学政策学部 塩崎賢明

震災シンポジウム 2015、第 2 回中越大震災シンポジウム：震災を忘れない、語り継ぐためにー プログラム 2 日目 11 月 22 日（日）

10:00～12:30 （大ホール）

市民公開講座：エコノミークラス症候群（静脈血栓塞栓症）

「エコノミークラス症候群とは何？・原因は？・治療は？」

講師：新潟大学大学院呼吸循環外科 榛沢和彦

「エコノミークラス症候群予防のためのエコー検査とは何？」

講師：盛岡市立病院検査科 千葉 寛

「エコノミークラス症候群予防のための血液検査とは何？」

講師：アイ・エル・ジャパン株式会社

「エコノミークラス症候群予防のための弾性ストッキングの正しい履き方」

講師：盛岡市立病院地域連携 高橋智子

「ストップ・ザ・雑魚寝！簡易ベッドでエコノミークラス症候群は予防できる！」

講師：石巻赤十字病院胸部外科 植田信策

14:00～16:00 （レセプションホール）

シンポジウム 2：各地における DVT 検診の状況

「東日本大震災 4 年後の岩手県沿岸被災地 DVT 検診状況」

盛岡市立病院検査科 千葉 寛

「岩手県三陸沿岸部被災地での DVT 予防検診と被災者の長期ケア」

盛岡市立病院地域連携室 高橋智子

「東日本大震災後 3 年間の石巻市における深部静脈血栓症の推移」

石巻市赤十字病院検査部 遠藤杏菜

「多職種チームビルディングが活かされた被災地でのエコノミークラス症候群検診」

石巻市赤十字病院検査部 深澤昌子

「石巻市の DVT、そして生活不活発病」

石巻市赤十字病院呼吸器外科 植田信策

「広島土砂災害における避難所 DVT 検診」

新潟大学呼吸循環外科 榛沢和彦

「東日本豪雨災害における避難所 DVT 検診」

盛岡市立病院検査科 千葉 寛、新潟大学呼吸循環外科 榛沢和彦